



左から假屋崎氏、板野、桂氏 (27日、東京都内)

## 恋人の聖地親善大使に

元AKB48で歌手の板野友美(23)が27日、東京都内で行われた「第9回 全国プロポーズの言葉コンテスト2015」授賞式に審査員

## 板野 理想のプロポーズは?

として出席。恋人の聖地親善大使にも任命された。

同コンテストは毎年6月第1日曜の「プロポーズの日」にちなんで開催され、今回で9回目。「プロポーズの

言葉」「プロポーズにまつわるエピソード」などを募集し、応募総数3116点の中から優秀賞を選出し、最優秀賞を発表した。

板野は「みなさんのステキな言葉を聞いて

幸せな気持ちになりました。これからもみなさんの恋の応援ができたと思います」と話した。

男性、女性の両方からプロポーズが発表されたが、板野は理想のプロポーズについて「私は男性から言われ

たほうがいいかな。ちょっとひねったプロポーズが、かわいらしい。でも、最終的には何でもいいですね」と笑顔で語った。

プロポーズされたい場所には、神奈川出身とあって「みなとみらいの夜景が見えるところがあるので、そこがいい。サプライズのほうがいいですよ」と願望を明かした。

6月6日に福岡・ヤフオクドームで開票イベントが行われる「第7回AKB48選抜総選挙」については「みんな

頑張っていてほしい。応援しています」とエール。1位予想については「それは…。みんなに頑張っていてほしい」と明言しなかった。

イベントにはモデルの大石参月(みつき=27)、華道家の假屋崎省吾氏(56)、デザイナーの桂由美氏(83)も出席。大石は17歳から10年交際した一般男性と結婚し、4月にハワイで披露宴を行ったという。6月に地元・静岡県浜松市で家族や友人を交えた披露宴を行う予定だ。